

働く男のライフスタイル情報紙

Biz Life Style

[ビズスタ東京]

2018 03

特別版

『BizLifeStyle』は東京、神奈川、名古屋、関西、京都・滋賀、仙台、福岡、広島にて62万部発行
下記URLまでアクセスを。

www.biz-s.jp

広告掲載に関するお問い合わせ・申し込みは
TEL.03-6854-7001 FAX.03-6854-7005

企画・制作 / 株式会社ディリースポーツ案内広告社
〒110-0015 東京都台東区東上野4-8-1 TIXTOWER UENO 14F
©2018 DAILY ADVERTISING AGENCY CO.,LTD



フィンテックを活用した革新的なサービス AIスコアはじまる。

みずほ銀行とソフトバンクが立ち上げたFinTechベンチャー、株式会社J.Score。

同社が手がけるサービス「AIスコア」が人気を集めている。

従来は重視されにくかった「個人の将来の可能性」を加味し算出してくれる「AIスコア」の魅力とは？

今回は、本紙編集スタッフの体験レポートとともに、話題のサービスのアウトラインを紹介しよう。

「AIスコア・レンディング」のもととなるAIスコア算出を、本紙・編集スタッフが体験してみた!

Bizライフスタイル 編集スタッフ



30代後半・既婚・妻と子1人の3人家族
キャリアアップのために、ビジネススクールや各種セミナーへの参加を考えている最中。ちなみに「そういう設定」ではなく、本当に検討中とのこと。

体験ミニレポート

AIスコア・レンディングをひとこと一言と、前述のAIスコアで弾き出された水準に基づき、金利や極度額などの融資条件の参考値を提示する消費性融資サービスというところになる。少し分かりにくいので、実際に何がどうなるのかを見たほうが理解しやすいだろう。

革新的な FinTechサービス AIスコア、登場



今回の体験者であるスタッフは、現在、キャリアアップに向けてのビジネススクール入学を視野に入れ、コストと貯蓄に励んでいる真ん中。ご本人によれば、毎月ある一定の額が使えないと悩まれているとのこと。この期間がもったいないと感じるのがツライとのこと。確かに貯蓄の期間そのものには特に意味がないので、気が急ぐのも当然だ。

今回の体験者であるスタッフは、現在、キャリアアップに向けてのビジネススクール入学を視野に入れ、コストと貯蓄に励んでいる真ん中。ご本人によれば、毎月ある一定の額が使えないと悩まれているとのこと。この期間がもったいないと感じるのがツライとのこと。確かに貯蓄の期間そのものには特に意味がないので、気が急ぐのも当然だ。

また、J.Scoreのサイトに無料で自分のアカウントを作成します。続いて情報を入力するのだが個人を特定する情報の入力には不要。氏名はニックネームでOK、住所は不要だ。生年月日や性別、最終学歴、現職、過去の業種職種、企業規模、入社した時期などを、チャット形式でサクサク答える。特に迷うことなく、わずかの時間で入力完了だ。

さらには、現時点でのAIスコアがあつたりと表示された。本紙スタッフのスコアは、1000点とのこと。これをもちに借入利率の年率や借入可能な金額の目安値が確認できる。

さらに、現時点でのAIスコアがあつたりと表示された。本紙スタッフのスコアは、1000点とのこと。これをもちに借入利率の年率や借入可能な金額の目安値が確認できる。

さらに、現時点でのAIスコアがあつたりと表示された。本紙スタッフのスコアは、1000点とのこと。これをもちに借入利率の年率や借入可能な金額の目安値が確認できる。

スマートフォンで将来の可能性が分かる!? FinTechを活用した「AIスコア」の魅力とは。

ファイナンスエクスプローラー「フィンテック」の活サービス
最近、インターネットや新聞、雑誌などで「フィンテック」という言葉を見かける。金融を意味する「ファイナンス」とテクノロジーを組み合わせた造語で、先進的なICT(情報通信技術)を駆使して生み出された革新的な金融商品やサービスを指す。身近なところでは、スマートフォンやタブレットカードなどを組み合わせた支払いサービスなどを思い浮かべれば分かりやすいだろう。フィンテックを生活したサービスは次々と誕生しているが、中には新しいライフスタイルの創出に直結するようなサービスも登場している。昨年にサービスを開始し、順調に利用者が増えている「AIスコア」はその典型的な事例のひとつ。みずほ銀行とソフトバンクが立ち上げたベンチャー「J.Score(ジェイスコア)」が提供する新サービスだ。



将来予測を加味してくれる新しいスコア算出法
AIスコアとは、ユーザーが入力した情報をもとに、AIが分析し算出された点数のこと。ユーザ情報と聞くと、年収や勤続年数といった各種申込書に書き込むお馴染みの項目を思い浮かべる人が多いだろう。だが、AIスコアは現在の情報だけで判断するものではない。その人が有する「将来の可能性」を推定し、スコア算出に加味する点が大きな特徴となっている。AIスコア算出のもととなるのは、前述の通り個人の入力情報となる。だが、従来の判定では必ずしも重視されてこなかった

Biz Life Style Pick up >>>
最近、よく耳にする フィンテック(FinTech) って、なに?
ICTを活用した金融商品やサービスを指す。金融機関が提供する総合的なサービスのうち、電子決済をはじめ一部の機能に特化したメニューを開発することで、コスト面などで有利なサービスも可能となる。



スマホがあれば数分で完了可能。まずはAIスコア診断から

ではここで、前ページでスタッフが報告している「AIスコアのアップ」について、もう少し詳しく確認してみよう。スタッフが体感で「2分程度」とした最初の入力事項は、実は全体の質問のうち5%前後に過ぎない。より詳しいデータを入力することで、AIスコア算出の精度を上げられるのだが、その「詳しいデータ」の項目は想像以上に多岐にわたるのだ。

AIスコアのアップによって融資条件が有利になること

普段の生活について、人生経験について、趣味について、あなたの性格について……こうした視点は、前述の「従来は必ずしも重視されてこなかった情報」そのものと言えるだろう。これら任意の質問事項に対して答を埋めていくだけで、AIスコアがアップする可能性が出てくる。これは、そのままAIスコア・レンディングでの融資条件が有利になることを意味する。事実、スタッフの場合は、貸付利率が年率で0.7%もダウンしているのだから無視できない。

もちろん、質問への回答を増やせばスコアがアップするわけではない。「上がる可能性がある」に留まるのだが、つまりそれは実際の貸付条件にも反映されるのだから、試す価値はあるということになるわけだ。なお、J.Scoreの母体である「みずほ銀行」または「ソフトバンク」の利用者であれば、情報連携に同意することでそれぞれ利率が0.1%下がる。最低利率は0.9%というから驚きだ。実際にサービスを利用する際には、サービスのサイトをくまなくチェックしてベストなスコアメイキングを目指したい。

申込手続をスマホで完結できるAIスコア・レンディング

AIスコア・レンディングのもうひとつの特徴は、「全てネットで完結できる」点にある。最終的な融資及び融資条件の決定には別途J.Score所定の審査があるが、申込から実際の借入まで、スマホ・PCのみでOKなのだ。

みずほ銀行に口座を有していなくてもサービスを利用でき、別途カードを作る必要もない。この気軽さも、現代のフィンテックサービスならではだ。しかも、14時45分(平日)までに借入申し込みを完了すれば、当日借入も可能だ。仮審査は最短30秒、振込までも最短30分というから実にスピーディだ。

J.Scoreでは、今後、AIスコアを活用したさまざまなサービスを提供予定とのこと。多くの質問に答えてもそれほど時間はかからないので、まずは「自分のAIスコア」を把握してみたいかがだろうか。将来的に活用できるサービスの増加に備えて、早めにAIスコアを算出しておきたいものだ。

AIスコア診断はスマートフォンですべて完了。AIスコア診断はこちらから。



無料

J.Score 検索

●株式会社J.Score●登録番号/関東財務局長(1)第01510号●レンディング(ご融資)額/10万円~1,000万円●レンディング(貸付)利率(実質年率)0.9%~12.0%●遅延損害金(年率)12.0%●ご利用対象/満20~70歳●返済方式/残高スライドリボルビング方式●返済期間・返済回数/最長10年・120回●担保・保証人/不要●ご契約には審査が必要です。●ご利用の際は、レンディング(貸付)条件をご確認のうえ、計画的にご利用ください。●<https://www.jscore.co.jp/>●お問い合わせ/0120-976-426(スマホ画面は2018年3月9日現在)

返済等でお悩みの方は 日本貸金業協会貸金業相談・紛争解決センター
0570-051-051(受付時間9:00~17:00 休:土、日、祝日、年末年始)

日本貸金業協会会員 第005986号 日金協審査承認番号 006586

株式会社J.Score
東京都港区赤坂5-3-1 赤坂Bizタワー www.jscore.co.jp